

# PGマルチペイメントサービス

プロトコル・タイプ

(リクルートかんたん支払い決済 インタフェース仕様)

2022年7月20日 1.00版

- ☑ 本書の著作権は「GMOペイメントゲートウェイ株式会社(以下、弊社という)」に帰属します。
- ☑ 本書のいかなる部分においても、弊社に事前の書面による許可なく、電子的、機械的を含むいかなる手段や形式によってもその複製、改変、頒布、ならびにそれらに類似する行為を禁止します。
- ☑ 本仕様書は加盟店様と弊社との間で締結した機密保持契約において機密情報として規定される情報です。本仕様書の取扱いは機密保持契約の規定に従ってください。
- ☑ 本書の内容は、予告なく随時更新されます。
- ☑ 本書の内容について万全を期しておりますが、万一記載もれ等お気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。

# 目次

1.	はじめに	6
1.1.	項目の説明	7
1.2.	開発するにあたっての注意事項	9
1.2.1.	取引について	9
1.2.2.	取引状態の遷移について	10
1.2.3.	当サービスのタイムアウトについて	12
2.	リクルートかんたん支払い決済インタフェース仕様	13
2.1.	リクルートかんたん支払い決済を実施する	13
2.1.1.	リクルートかんたん支払い決済の流れ	13
2.1.2.	各インタフェース仕様詳細	15
2.2.	決済の内容をキャンセルする	20
2.2.1.	決済内容をキャンセルする流れ	20
2.2.2.	各インタフェース仕様詳細	21
2.3.	売上の確定を行う	22
2.3.1.	実売上を行う流れ	22
2.3.2.	各インタフェースの仕様詳細	23
2.4.	決済の金額を変更する	24
2.4.1.	決済の金額変更を行う流れ	25
2.4.2.	各インタフェースの仕様詳細	26
2.5.	決済のオーソリ期限延長を行う	28
2.5.1.	オーソリ期限延長を行う流れ	29
2.5.2.	各インタフェースの仕様詳細	30
3.	リクルートかんたん支払い継続課金決済インタフェース仕様	31
3.1.	リクルートかんたん支払い継続課金決済を実行する	31
3.1.1.	リクルートかんたん支払い継続課金決済の流れ	31
3.1.2.	各インタフェース仕様詳細	33
3.2.	課金データを取消する	39
3.2.1.	課金データを取消する流れ	39
3.2.2.	各インタフェース仕様詳細	40
3.3.	継続課金を解約する	41
3.3.1.	継続課金を解約する流れ	42
3.3.2.	各インタフェース仕様詳細	43
3.4.	継続課金の金額を変更する	44
3.4.1.	継続課金の金額変更を行う流れ	44
3.4.2.	各インタフェースの仕様詳細	45
3.5.	課金要求結果ファイル、課金確定結果ファイル送信	46
3.5.1.	ファイル出力対象	46
3.5.2.	課金結果ファイルを送信する流れ	47
3.5.3.	ファイル情報	48
4.	マルチ決済インタフェース仕様	50

4.1.	決済結果を参照する .....	50
4.1.1.	取引状態参照の流れ .....	50
4.1.2.	各インタフェース仕様詳細 .....	51

## 変更履歴

---

2022年7月20日 - 1.00版

---

- 新規作成

## 1. はじめに

本書は、お客様が当サービスの開発を行う際に、円滑に進められるようにすることを目的としています。

本書では、以下のような表記を使用します。

『』：処理状態または処理区分

【】：インターフェース名

## 1.1. 項目の説明

ここでは、本書で使用している項目を説明します。

以下に、各インタフェースの入出力で使用している項目を説明します。

表 1.1-1 入出力項目の定義

No	項目	説明
1	ショップID	弊社が発行する加盟店様を識別するIDです。
2	ショップパスワード	弊社が発行する加盟店様を識別するIDに対するパスワードです。
3	オーダーID	加盟店様が取引を識別するために使用して頂くIDです。 設定可能な文字は「半角英数字と”-(ハイフン)」です。
4	利用金額	税送料を含まない金額です。  決済を行う金額を1円以上で設定します。尚、0円やマイナス金額を設定した場合はエラーとなります。また、決済手段により決済可能な金額に上限があります。決済手段による上限金額の詳細は、別紙「概要書」を参照ください。
5	税送料	送料等の実際の商品金額とは異なる金額です。  税送料を設定した場合には、決済金額が利用金額と税送料を合わせたものとなります。
7	取引ID	当サービスにて発行する取引を識別するためのユニークなIDです。
8	取引パスワード	当サービスにて発行する取引を識別するIDに対するパスワードです。
9	加盟店自由項目1～3	加盟店様で自由に設定できる項目となります。  設定可能な文字は「半角英数字 + 半角記号(除く ^ ` {   } ~ & < > " ' ) + 全角文字」です。全角文字についての詳細は、別紙「制限事項一覧」を参照ください。
10	加盟店自由項目返却フラグ	設定された自由項目の値を決済完了時に返却するかを指定するフラグです。  0 : 返却しない(デフォルト) 1 : 返却する
48	エラーコード	実行時にエラーが発生した場合、エラーコードを出力します。複数のエラーがある場合、" "で接続された文字列になります。
49	エラー詳細コード	実行時にエラーが発生した場合、エラー詳細を出力します。複数のエラーがある場合、" "で接続された文字列になります。

59	商品名 (リクルートかんたん支 払い)	<p>リクルートかんたん支払いで利用される商品名です。</p> <p>文字バイトチェックはUTF-8を使用しているため、全角文字は3byteで換算されます。</p> <p>JISX0208定義文字とし、JIS非漢字+JIS第一水準+JIS第二水準をご利用いただけます。また下記の文字はご利用いただけません。</p> <p>禁則文字一覧</p> <p>文字 説明</p> <ul style="list-style-type: none"><li>— ダッシュ</li><li>＼ バックスラッシュ</li><li>～ 波ダッシュ</li><li>． パラレル</li><li>— 二分ダッシュ</li><li>¢ セント</li><li>£ ポンド</li><li>¬ 否定算術記号</li></ul>
----	---------------------------	---



## 1.2. 開発するにあたっての注意事項

ここでは、プロトコル・タイプで開発するにあたっての注意事項を説明します。

### 1.2.1. 取引について

以下に、取引内容についての注意事項を説明します。

#### 取引の削除

---

---

当サービスは、一度取引を行うと結果にエラーがあった場合でも取引の削除はできませんのでご注意ください。

オーソリを失敗した場合でもオーダーIDの再利用はできませんので、オーダーIDに注文書番号等の変更ができない番号は使用しないでください。使用する必要がある場合は、注文番号+連番のような発番ルールを推奨します。

## 1.2.2. 取引状態の遷移について

以下に、各取引状態の遷移を説明します。

表 1.2.2-1 リクルートかんたん支払い決済の取引状態遷移表

操作 (状態変化)	操作結果	操作前の状態	操作後の状態
取引登録	—	—	未決済
決済要求	成功	未決済	要求成功
	失敗	未決済	未決済
決済開始	成功	要求成功	認証処理中
	失敗		決済失敗
リクルートかんたん支払いにて認証、 支払操作完了後の決済処理 (仮売上)	成功	認証処理中	仮売上
	失敗		決済失敗
リクルートかんたん支払いにて認証、 支払操作完了後の決済処理 (即時売上)	成功	認証処理中	即時売上
	失敗		決済失敗
実売上	成功	仮売上	実売上
	失敗		仮売上
キャンセル	成功	仮売上	キャンセル
		仮売上／即時売上	返品
	失敗	仮売上	仮売上
		仮売上／即時売上	実売上／即時売上
自動キャンセル(※1)	成功	仮売上	自動キャンセル
	失敗		仮売上
金額変更	成功	仮売上／実売上／即時売上	仮売上／実売上／即時売上
	失敗	仮売上／実売上／即時売上	仮売上／実売上／即時売上
オーソリ期限延長	成功	仮売上	仮売上
	失敗		仮売上

上記は、左欄の操作が行われた場合、状態がどうなっているかを表しています。

「—」は、該当する結果、若しくは操作がないことを表しています。

※1 仮売上の取引においてオーソリの有効期限が切れた場合、リクルートかんたん支払いにより自動でキャンセルが行われます。

表 1.2.2-2 リクルートかんたん支払い継続課金決済の取引状態遷移表

操作 (状態変化)	操作結果	操作前の状態	操作後の状態
取引登録	—	—	未決済
決済要求	成功	未決済	要求成功
	失敗		未決済
決済開始	成功	要求成功	認証処理中
	失敗		要求成功
リクルートかんたん支払いにて認証、 支払操作完了後の決済処理	成功	認証処理中	継続課金登録
	失敗		継続課金登録失敗
金額変更	成功	継続課金登録	継続課金登録
	失敗		
継続課金解約	成功	継続課金登録	継続課金解約
	失敗		継続課金登録
操作が未完了で支払期限切れ	—	要求成功	期限切れ

上記は、左欄の操作が行われた場合、状態がどうなっているかを表しています。

「—」は、該当する結果、若しくは操作がないことを表しています。

表 1.2.2-3 リクルートかんたん支払い継続課金決済の課金データ状態遷移表

操作 (状態変化)	操作結果	操作前の状態	操作後の状態
課金要求	成功	—	課金要求
	失敗	—	課金要求失敗
課金確定	成功	課金要求	課金済み
	失敗		課金失敗
課金データ取消	成功	課金要求	課金要求取消
		課金済み	課金取消
	失敗	課金要求	課金要求
		課金済み	課金済み

上記は、左欄の操作が行われた場合、状態がどうなっているかを表しています。

「—」は、該当する結果、若しくは操作がないことを表しています。

### 1.2.3. 当サービスのタイムアウトについて

当サービスが、外部システムとの通信を行う際に使用するタイムアウトについて説明します。

#### 後続の決済センターと接続する場合

---

【決済実行】の各処理時に後続の決済センターと通信を行っています。処理の遅延を考慮して、当サービスでは90秒でタイムアウトが発生します。加盟店様では、90秒+ $\alpha$ の値を当サービスとのタイムアウト値として設定してください。余裕をみて120秒程度でタイムアウト値を設定してください。

## 2. リクルートかんたん支払い決済インタフェース仕様

ここでは、各目的に対しての処理の流れと使用するインタフェース詳細について説明します。各インタフェースの呼び出しはHTTPS通信にて行う必要があります。

### 2.1. リクルートかんたん支払い決済を実施する

購入時にお客様がリクルートかんたん支払い決済に必要な情報を入力してから決済依頼します。

#### 2.1.1. リクルートかんたん支払い決済の流れ

以下に、リクルートかんたん支払い決済の流れを説明します。

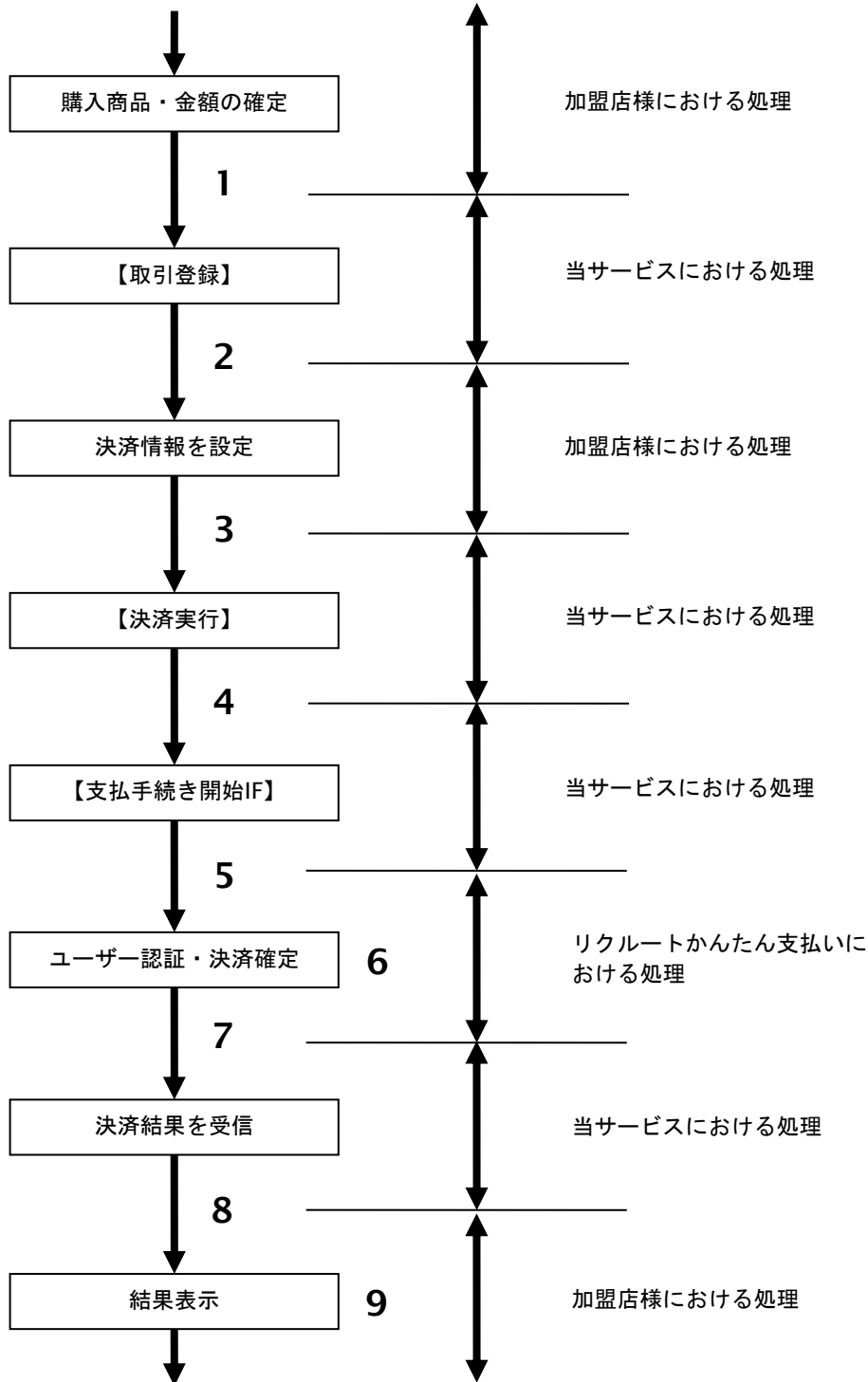


図 2.1.1-1 リクルートかんたん支払い決済の流れ

## 流れの説明

1. 加盟店様は、確定された金額をもって当サービスの【取引登録】を呼び出します。
2. 当サービスは、取引を識別する ID とパスワードを発行し、返します。
3. 加盟店様は、決済情報を設定し当サービスの【決済実行】を呼び出します。
4. 加盟店様は、お客様を当サービスの【支払手続き開始 IF】に誘導します。
5. 当サービスは、リダイレクト機能を使用し、お客様をリクルートかんたん支払いの決済画面に誘導します。
6. お客様は、リクルートかんたん支払いの決済画面にて支払操作を行います。
7. リクルートかんたん支払いは、決済結果を当サービスに送信します。
8. 当サービスは、リダイレクト経由で決済結果を返します。
9. 加盟店様は、決済結果をお客様に表示します

## 2.1.2. 各インタフェース仕様詳細

## 2.1.2.1. 取引登録

## 接続先URL

/payment/EntryTranRecruit.idPass

## インタフェース概要

これ以降の決済取引で必要となる取引IDと取引パスワードの発行を行い、取引を開始します。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	Version		CHAR	3	バージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。
5	JobCd	◎	CHAR	7	処理区分	AUTH：仮売上 CAPTURE：即時売上
6	Amount	◎	NUMBER	7	利用金額	
7	Tax		NUMBER	7	税送料	税送料を指定した場合は、利用金額+税送料が決済金額となります。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※設定可能な文字については「表 1.1-1 入出力項目の定義」を参照してください。

## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&"で結合したパラメータを出力します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	OrderID	-	CHAR	27	オーダーID	入力パラメータの値を返却します。
2	AccessID	-	CHAR	32	取引ID	発行したIDを返却します。 ※：同一オーダーIDでも決済手段が異なると、異なった「取引ID」および「取引パスワード」が返却されます。
3	AccessPass	-	CHAR	32	取引パスワード	発行したパスワードを返却します。 ※：同一オーダーIDでも決済手段が異なると、異なった「取引ID」および「取引パスワード」が返却されます。
4	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)
5	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=M01|M01|M01&ErrInfo=M01002001|M01002002|M01004001

## 2.1.2.2. 決済実行

## 接続先URL

/payment/ExecTranRecruit.idPass

## インタフェース概要

これ以降の決済取引で必要となるトークンを返却します。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	Version		CHAR	3	バージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	AccessID	◎	CHAR	32	取引ID	【取引登録】で発行された値を設定します。
5	AccessPass	◎	CHAR	32	取引パスワード	【取引登録】で発行された値を設定します。
6	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	【取引登録】で指定した値を設定します。
7	ClientField1		CHAR	100	加盟店自由項目1	自由に設定してください。
8	ClientField2		CHAR	100	加盟店自由項目2	自由に設定してください。
9	ClientField3		CHAR	100	加盟店自由項目3	自由に設定してください。
10	ClientFieldFlag		CHAR	1	加盟店自由項目返却フラグ	以下のいずれかを設定します。 0 : 返却しない(デフォルト) 1 : 返却する
11	RetURL	◎	CHAR	2048	決済結果戻しURL	加盟店様が当サービスからの決済結果を受信する為の結果受信URLを設定します。  リクルートかんたん支払い上でお客様が決済手続きを正常に完了された場合に、指定されたURLに結果をリダイレクト経由で送信されます。
12	ItemName	◎	CHAR	512	商品名	商品名称を設定します。※
13	PaymentTermSec		NUMBER	5	支払開始期限秒	お客様が【決済実行】から【支払手続き開始IF】を呼び出すまでの期限です。  最大3,600秒(1時間)  呼び出しパラメータが空の場合、120秒で処理されます。

【必須項目の記号 ◎ : 必須 ● : 条件により必須 空白 : 省略可能 - : 出力時】

※文字バイトチェックはUTF-8を使用しているため、全角文字は3byteで換算されます。

設定可能な文字については「表 1.1-1 入出力項目の定義」を参照してください。



## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&"で結合したパラメータを出力します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	AccessID	-	CHAR	32	アクセスID	【決済実行】呼び出し時に指定した値を返却します。
2	Token	-	CHAR	256	トークン	アクセスIDのハッシュ値を返却します。
3	StartURL	-	CHAR	256	支払手続き開始 IF の URL	支払手続き開始IFのURLを返却します。
4	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)
5	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=M01|M01|M01&ErrInfo=M01002001|M01002002|M01007001

## 2.1.2.3. 支払手続き開始IFの呼び出し

## 処理概要

お客様をリクルートかんたん支払いへ誘導します。

※取引が特定できない場合、すでに支払いを済ませている場合、支払期限切れの場合等はエラー画面を表示します。

## 接続先URL

/payment/RecruitStart.idPass

## インタフェース概要

お客様をリクルートかんたん支払いへ誘導します。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	AccessID	◎	CHAR	32	取引ID	【取引登録】で発行された値を設定します。
2	Token	◎	CHAR	256	トークン	【決済実行】で発行された値を設定します。

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】

## リダイレクトページサンプル

```
<html>
<head>
  <meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Windows-31J">
</head>
<body OnLoad='OnLoadEvent();'>
  <form name="RecruitStartCall" action="{RecruitStartURL}" method="POST">
  <noscript>
    <br>
    <br>
    <center>
      <h2>
        リクルートかんたん支払いの決済画面へ遷移します。
      </h2>
      <input type="submit" value="続行">
    </center>
  </noscript>
  <input type="hidden" name="AccessID" value="{AccessID}">
  <input type="hidden" name="Token" value="{Token}">
</form>
<script>
<!--
  function OnLoadEvent() {
    document.RecruitStartCall.submit();
  }
  //-->
</script>
</body>
</html>
```

## 2.1.2.4. 決済結果受信

## 処理概要

リクルートかんたん支払いから、当サービスに認証・支払操作結果が通知されます。

認証・支払操作結果は、お客様が支払操作を完了した場合と認証・支払操作をキャンセルした場合に通知されます。

当サービスは、【決済実行】時に指定されたリダイレクトURLに決済結果を通知します。

この決済結果は、リクルートかんたん支払いの決済完了画面からブラウザ経由で連携されるため、ユーザの操作方法によっては支払操作が完了したにもかかわらず、加盟店様に通知されないことがあります。その際はショッピング管理画面または結果通知にてご確認ください。また、同様の理由でこの決済結果が複数回加盟店様に通知されることがあります。

## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータをPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	ShopID	-	CHAR	13	ショップID	該当取引のショップIDを返却します。
2	OrderID	-	CHAR	27	オーダーID	該当取引のオーダーIDを返却します。
3	Status	-	CHAR	32	現状態	該当取引の取引状態を返却します。 AUTH：仮売上 PAYFAIL：決済失敗 REQCAPTURE：即時売上受付け  ※即時売上で決済した場合「即時売上受付け」となります。リクルートかんたん支払いにて売上確定が行われた後「即時売上受付け」から「即時売上」になります。「即時売上」は結果通知にて返却されます。
4	TranDate	-	CHAR	14	処理日時	当サービスで処理を実施した日時を返却します。 yyyyMMddHHmmss書式
5	CheckString	-	CHAR	32	改ざんチェック文字列	OrderID,AccessID,ShopID,ShopPassの ッシュ値を返却します。
6	ClientField1	-	CHAR	100	加盟店自由項目1	【決済実行】時に加盟店自由項目返却フラグが返却するの場合のみ返却します。
7	ClientField2	-	CHAR	100	加盟店自由項目2	
8	ClientField3	-	CHAR	100	加盟店自由項目3	
9	RcOrderId	-	CHAR	16	注文番号	決済の注文番号を返却します。
10	RcOrderTime	-	CHAR	14	注文時刻	注文確定時間を返却します。 yyyyMMddHHmmss書式
11	RcUsePoint	-	CHAR	13	行使ポイント数	購入者が行使したポイント数を返却します。
12	RcUseCoupon		CHAR	13	リクルート原資クーポン割引額	リクルート原資クーポンの割引額を返却します。 ※値引き額が絶対値で入ります。
13	RcUseShopCoupon		CHAR	13	加盟店様原資クーポン割引額	加盟店様原資クーポンの割引額を返却します。 ※値引き額が絶対値で入ります。
14	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ値を設定します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)
15	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ値を設定します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=M01|M01 ErrInfo=M01000007|M0100000

## 2.2. 決済の内容をキャンセルする

決済が完了した取引の取引ID・取引パスワードを指定すると、以前実施した決済内容をキャンセルすることが可能です。キャンセル可能な条件や期間は以下のとおりです。

### (i) 注文確定前の場合

何回でもキャンセルを実施することができる(※)。

※一度キャンセル処理が成功した上でもう一度キャンセルを実施した場合はエラーになります。

### (ii) 注文確定後、及び即時売上の取引の場合

注文確定の処理完了日の翌月末日迄であること。

### 2.2.1. 決済内容をキャンセルする流れ

以下に、決済の内容をキャンセルする流れを説明します。

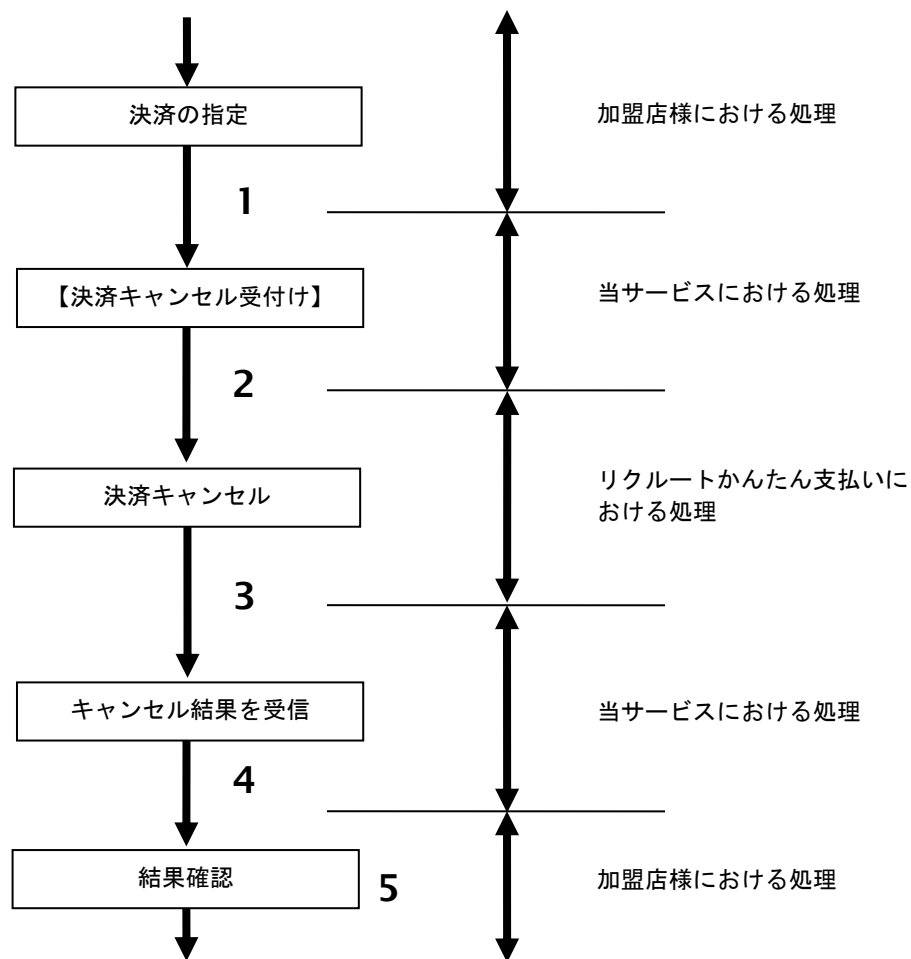


図 2.2.1-1 決済キャンセルの流れ

#### 流れの説明

1. 加盟店様は、キャンセルする取引の取引 ID と取引パスワードを指定し、当サービスの【決済キャンセル】を呼び出します。
2. 当サービスは、指定された取引のキャンセルリクエストをリクルートかんたん支払いに送信します。
3. リクルートかんたん支払いは、キャンセル結果を当サービスに送信します。
4. 当サービスは、キャンセル結果を返します。
5. 加盟店様は、決済キャンセルの結果を確認します。

## 2.2.2. 各インタフェース仕様詳細

## 2.2.2.1. 決済キャンセル

## 接続先URL

/payment/RecruitCancel.idPass

## インタフェース概要

決済内容のキャンセルを行います。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	Version		CHAR	3	パラメータバージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	AccessID	◎	CHAR	32	取引ID	【取引登録】で発行された値を設定します。
5	AccessPass	◎	CHAR	32	取引パスワード	【取引登録】で発行された値を設定します。
6	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&amp;"で結合したパラメータを出力します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	【決済キャンセル】呼び出し時に指定した値を返却します。
2	Status	-	CHAR	-	現状態	処理成功時は以下のステータスが返却されます。 ・CANCEL：キャンセル ・RETURN：返品  処理失敗時は処理前の下記ステータスが維持されます。 ・AUTH：仮売上 ・SALES：実売上 ・CAPTURE：即時売上
3	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)となります。
4	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)となります。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=E01|E01|E01|E01&amp;ErrInfo=E01010001|E01020001|E01030002|E01040001|E01060001

## 2.3. 売上の確定を行う

仮売上の決済の取引ID・取引パスワードを指定すると、売上の確定処理(以下、実売上)が可能です。

実行可能な条件や期間は以下のとおりです。

- ・ 仮売として登録した取引であること。
- ・ オーソリ有効期限内であること。

※オーソリ有効期限は、注文日を含む1日後から60日後までの期間を指します。加盟店様の申し込み時に、1日から60日までの任意の期間を選択いただけます。

例：注文日が2日で、有効期間を15日間に選択している場合、オーソリ有効期限は16日までとなります。

※オーソリの有効期限を超えた場合は、リクルートかんたん支払いにて自動でキャンセルされます。

### 2.3.1. 実売上を行う流れ

以下に、実売上を行う流れを説明します。

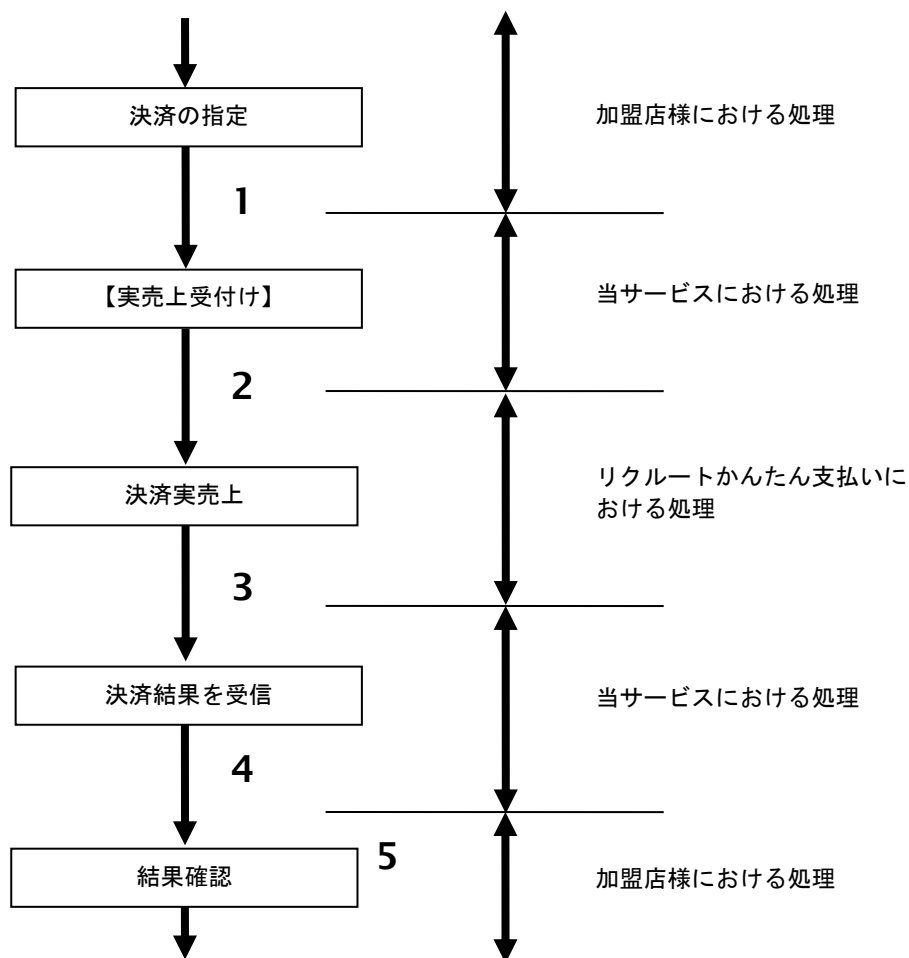


図 2.3.1-1 実売上の流れ

#### 流れの説明

1. 加盟店様は、実売上する取引の取引IDと取引パスワードを指定し、当サービスの【**実売上**】を呼び出します。
2. 当サービスは、指定された取引の実売上リクエストをリクルートかんたん支払いに送信します。
3. リクルートかんたん支払いは、実売上結果を当サービスに送信します。
4. 当サービスは、実売上結果を返します。
5. 加盟店様は、実売上結果をお客様に表示します。

## 2.3.2. 各インタフェースの仕様詳細

## 2.3.2.1. 実売上

## 接続先URL

/payment/RecruitSales.idPass

## インタフェース概要

仮売上の決済に対して実売上を行います。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	Version		CHAR	3	パラメータバージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	AccessID	◎	CHAR	32	取引ID	【取引登録】で発行された値を設定します。
5	AccessPass	◎	CHAR	32	取引パスワード	【取引登録】で発行された値を設定します。
6	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&"で結合したパラメータを出力します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	AccessID	-	CHAR	32	取引ID	【実売上】呼び出し時に指定した値を返却します。
2	Status	-	CHAR	-	現状態	処理時は以下のステータスが返却されます。 ・SALES：実売上  処理失敗時は処理前の下記ステータスが維持されます。 ・AUTH：仮売上
3	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)となります。
4	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)となります。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=E01|E01|E01|E01|E01&ErrInfo=E01010001|E01020001|E01030002|E01040001|E01060001

## 2.4. 決済の金額を変更する

決済が完了した取引の取引ID・取引パスワードを指定すると、以前実施した決済の金額を変更することが可能です。  
金額変更可能な条件や期間は以下のとおりです。

### (i) 注文確定前の場合

金額変更が成功した場合、リクルートかんたん支払いから購入者に対してメールが送信される。

### (ii) 注文確定後、及び即時売上の取引の場合

注文確定の処理完了日から翌月末日迄であること。

合計金額を増額することはできない。

金額変更が成功した場合、リクルートかんたん支払いから購入者に対してメールが送信される。

売上確定、即時売上を実施した日の翌日AM0:00~AM1:00は、リクルートかんたん支払いにて金額変更ができない。(エラーコード：RC1000109が返却される)

※金額変更は何回でも実施することができます。

※金額変更時にクーポン利用下限金額を下回った場合、クーポンの利用が取り消されることがあります。

※購入時にポイントのみを利用し支払いされた場合、金額を増額することはできません。

※尚、売上の確定当日は金額変更を実施することはできません(翌日以降)。



## 2.4.1. 決済の金額変更を行う流れ

以下に、決済の内容を金額変更する流れを説明します。

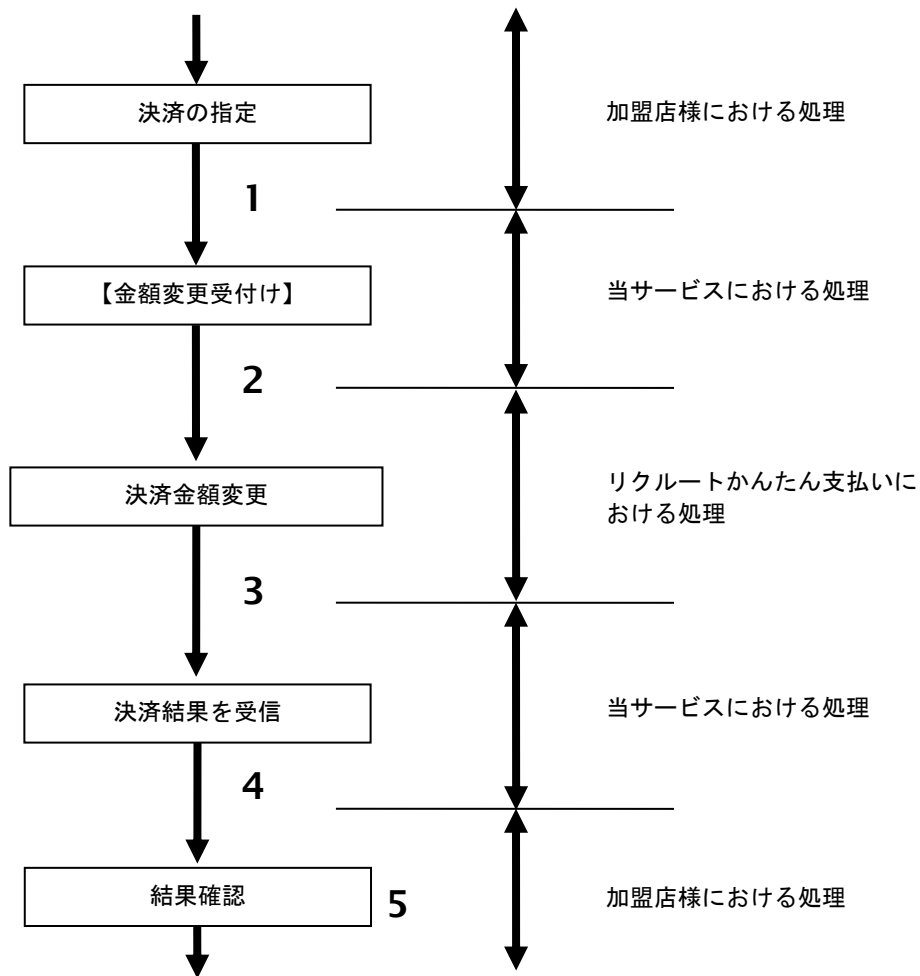


図 24.4.1-1 決済金額変更の流れ

#### 流れの説明

1. 加盟店様は、金額変更する取引の取引 ID と取引パスワード、変更後の利用金額と税送料を指定し、当サービスの【金額変更】を呼び出します。
2. 当サービスは、指定された取引の金額変更リクエストをリクルートかんたん支払いに送信します。
3. リクルートかんたん支払いは、金額変更結果を当サービスに送信します。
4. 当サービスは、金額変更結果を返します。
5. 加盟店様は、金額変更の結果を確認します。

## 2.4.2. 各インタフェースの仕様詳細

## 2.4.2.1. 決済金額変更

## 接続先URL

/payment/RecruitChange.idPass

## インタフェース概要

仮売上・実売上の取引に対して決済内容の金額変更を行います。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	VerSion		CHAR	3	パラメータバージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	AccessID	◎	CHAR	32	取引ID	【取引登録】で発行された値を設定します。
5	AccessPass	◎	CHAR	32	取引パスワード	【取引登録】で発行された値を設定します。
6	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。
7	Amount	◎	NUMBER	7	変更利用金額	指定の金額で利用金額を設定しなさい。
8	Tax		NUMBER	7	変更税送料	指定の金額で税送料を設定しなさい。

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】

## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&"で結合したパラメータを出力します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	OrderID	-	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。
2	Status	-	CHAR	-	現状態	金額変更成功時は以下の金額変更処理前のステータスが返却されます。 ・ AUTH : 仮売上 ・ SALES : 実売上 ・ CAPTURE : 即時売上  金額変更失敗時においても金額変更処理前のステータスが返却されます。
3	Amount	-	NUMBER	7	利用金額	利用金額を返却します。
4	Tax	-	NUMBER	7	税送料	税送料を返却します。
5	RcUsePoint	-	CHAR	13	行使ポイント数	金額変更後のポイント数を返却します。
6	RcUseCoupon		CHAR	13	リクルート原資クーポン割引額	リクルート原資クーポンの割引額を返却します。(※1) ※割引額が絶対値で入ります。
7	RcUseShopCoupon		CHAR	13	加盟店様原資クーポン割引額	加盟店様原資クーポンの割引額を返却します。(※1) ※値引き額が絶対値で入ります。
8	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※2)となります。
9	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※2)となります。

【必須項目の記号 ◎ : 必須 ● : 条件により必須 空白 : 省略可能 - : 出力時】

※1 : 金額変更時にクーポン利用下限金額を下回った場合、クーポンの利用が取り消されることがあります。

※2 : 複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=E01|E01|E01|E01|E01&ErrInfo=E01010001|E01020001|E01030002|E01040001|E01060001

## 2.5. 決済のオーソリ期限延長を行う

仮売上の決済の取引ID・取引パスワードを指定すると、オーソリ期限延長が可能です。

オーソリ期限延長可能な条件や期間は以下のとおりです。

- ・ 仮売として登録した取引であること。
- ・ オーソリの有効期限内であること。

※オーソリが有効であっても、オーソリの期限延長が実施できる期間は注文日から注文日を含む120日間となります。

※オーソリの有効期限を超えた場合は、リクルートかんたん支払いにて自動でキャンセルされます。

※オーソリ有効期限は、注文日を含む1日後から60日後までの期間を指します。加盟店様の申し込み時に、

1日から60日までの任意の期間を選択いただけます。注文日が2日で、有効期間を15日間に選択している場合、オーソリ有効期限は16日までとなります。

※オーソリ期限延長に失敗した場合、加盟店様側でお客様に対し有効なカードへの変更をお願いしていただく必要がございます。

## 2.5.1. オーソリ期限延長を行う流れ

以下に、オーソリ期限延長を行う流れを説明します。

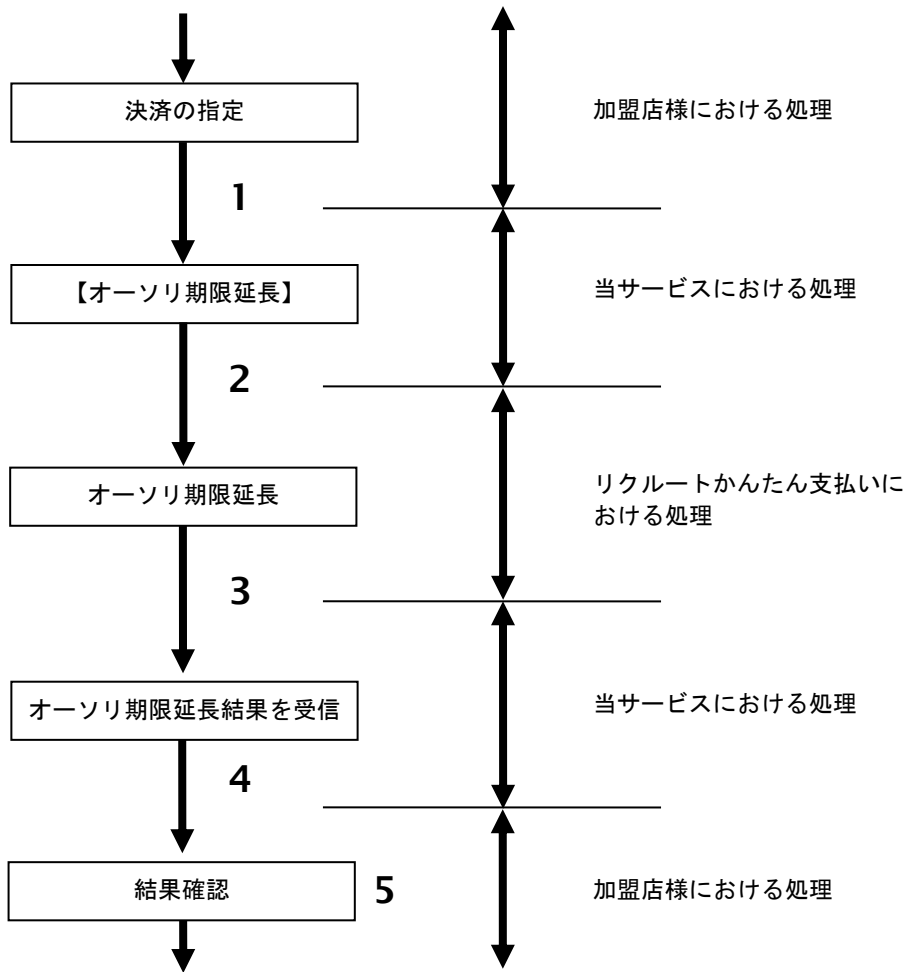


図 2.5.1-1 オーソリ期限延長の流れ

#### 流れの説明

1. 加盟店様は、オーソリ期限延長する取引の取引 ID と取引パスワードを指定し、当サービスの **【オーソリ期限延長】** を呼び出します。
2. 当サービスは、指定された取引のオーソリ期限延長リクエストをリクルートかんたん支払いに送信します。
3. リクルートかんたん支払いは、オーソリ期限延長結果を当サービスに送信します。
4. 当サービスは、オーソリ期限延長結果を返します。
5. 加盟店様は、オーソリ期限延長の結果を確認します。

## 2.5.2. 各インタフェースの仕様詳細

## 2.5.2.1. オーソリ期限延長

## 接続先URL

/payment/RecruitUpdateAuth.idPass

## インタフェース概要

仮売上の取引に対してオーソリ期限の延長を行います。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	VerSion		CHAR	3	パラメータバージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	AccessID	◎	CHAR	32	取引ID	【取引登録】で発行された値を設定します。
5	AccessPass	◎	CHAR	32	取引パスワード	【取引登録】で発行された値を設定します。
6	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&"で結合したパラメータを出力します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	OrderID	-	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。
2	Status	-	CHAR	-	現状態	オーソリ期限延長成功時は以下のステータスが返却されます。 ・ AUTH：仮売上  オーソリ期限延長失敗時は処理前のステータスが返却されます。
3	RcUpdateAuthDay	-	CHAR	8	オーソリ期限延長実施日	オーソリ期限延長実施日をyyyyMMdd形式で返却します。
4	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)となります。
5	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)となります。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=E01|E01|E01|E01|E01&ErrInfo=E01010001|E01020001|E01030002|E01040001|E01060001

### 3. リクルートかんたん支払い継続課金決済インターフェース仕様

ここでは、各目的に対しての処理の流れと使用するインターフェース詳細について説明します。各インターフェースの呼び出しはHTTPS通信にて行う必要があります。

#### 3.1. リクルートかんたん支払い継続課金決済を実行する

購入時にお客様がリクルートかんたん支払い継続課金決済に必要な情報を入力してから決済依頼します。

##### 3.1.1. リクルートかんたん支払い継続課金決済の流れ

以下に、リクルートかんたん支払い継続課金決済の流れを説明します。

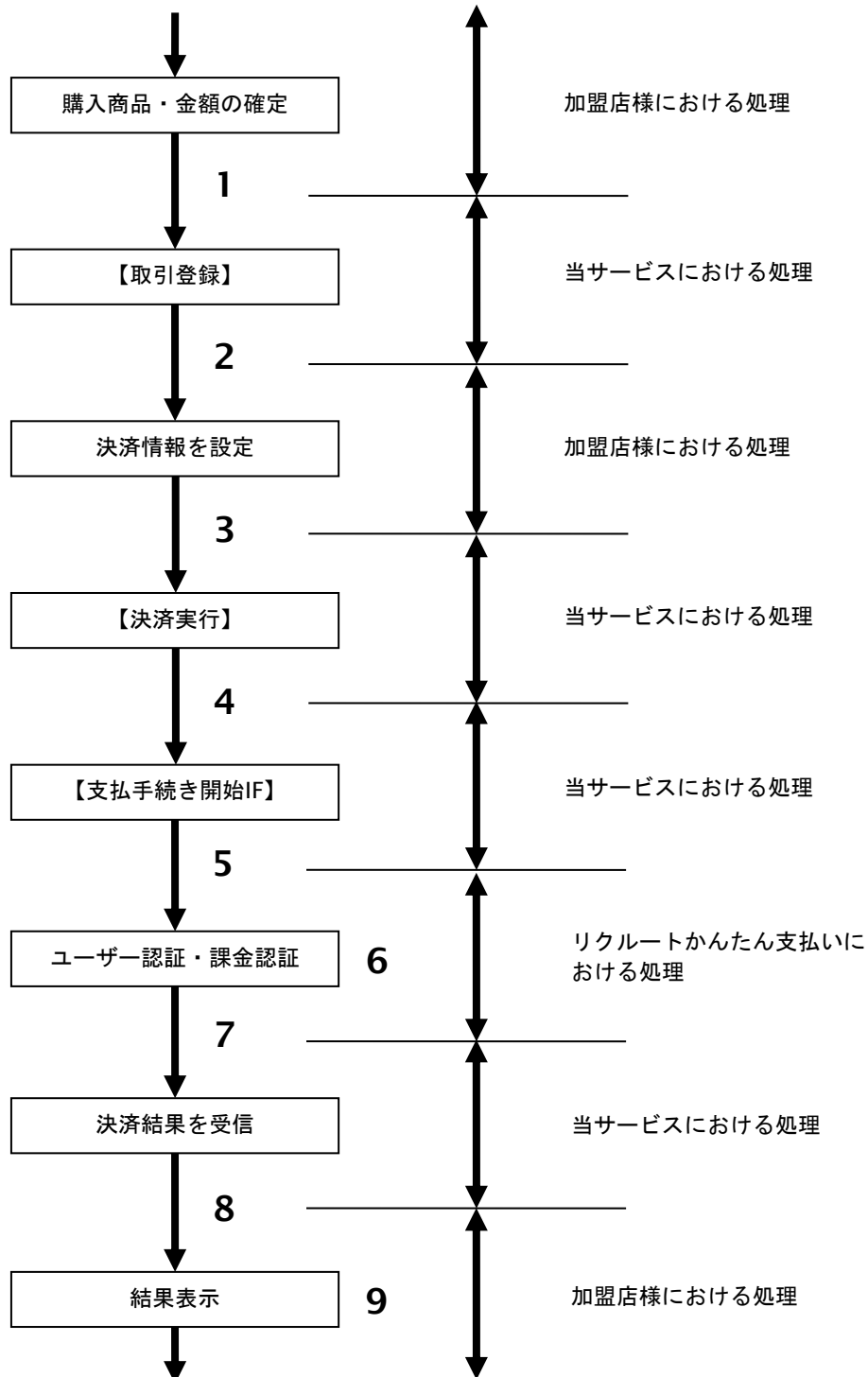


図 3.1.1-1 リクルートかんたん支払い継続課金決済の流れ

## 流れの説明

1. 加盟店様は、確定された金額をもって当サービスの【取引登録】を呼び出します。
2. 当サービスは、取引を識別する ID とパスワードを発行し、返します。
3. 加盟店様は、決済情報を設定し当サービスの【決済実行】を呼び出します。
4. 加盟店様は、お客様を当サービスの【支払手続き開始 IF】に誘導します。
5. 当サービスは、リダイレクト機能を使用し、お客様をリクルートかんたん支払いの決済画面に誘導します。
6. お客様は、リクルートかんたん支払いの決済画面にて支払操作を行います。
7. リクルートかんたん支払いは、決済結果を当サービスに送信します。
8. 当サービスは、リダイレクト経由で決済結果を返します。
9. 加盟店様は、決済結果をお客様に表示します。



## 3.1.2. 各インタフェース仕様詳細

## 3.1.2.1. 取引登録

## 接続先URL

/payment/EntryTranRecruitContinuance.idPass

## インタフェース概要

これ以降の決済取引で必要となる取引IDと取引パスワードの発行を行い、取引を開始します。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	Version		CHAR	3	バージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。
5	Amount	◎	NUMBER	7	利用金額	
6	Tax		NUMBER	7	税送料	税送料を指定した場合は、利用金額+税送料が決済金額となります。

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】  
※設定可能な文字については「表 1.1-1 入出力項目の定義」を参照してください。

## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&"で結合したパラメータを出力します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	OrderID	-	CHAR	27	オーダーID	入力パラメータの値を返却します。
2	AccessID	-	CHAR	32	取引ID	発行したIDを返却します。 ※: 同一オーダーIDでも決済手段が異なると、異なった「取引ID」および「取引パスワード」が返却されます。
3	AccessPass	-	CHAR	32	取引パスワード	発行したパスワードを返却します。 ※: 同一オーダーIDでも決済手段が異なると、異なった「取引ID」および「取引パスワード」が返却されます。
4	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)
5	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】  
※1: 複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)  
ErrCode=M01|M01|M01&ErrInfo=M01002001|M01002002|M01004001

## 3.1.2.2. 決済実行

## 接続先URL

/payment/ExecTranRecruitContinuance.idPass

## インタフェース概要

これ以降の決済取引で必要となるトークンを返却します。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	Version		CHAR	3	バージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	AccessID	◎	CHAR	32	取引ID	【取引登録】で発行された値を設定します。
5	AccessPass	◎	CHAR	32	取引パスワード	【取引登録】で発行された値を設定します。
6	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	【取引登録】で指定した値を設定します。
7	ClientField1		CHAR	100	加盟店自由項目1	自由に設定してください。
8	ClientField2		CHAR	100	加盟店自由項目2	自由に設定してください。
9	ClientField3		CHAR	100	加盟店自由項目3	自由に設定してください。
10	ClientFieldFlag		CHAR	1	加盟店自由項目返却フラグ	以下のいずれかを設定します。 0：返却しない(デフォルト) 1：返却する
11	RetURL	◎	CHAR	2048	決済結果戻しURL	加盟店様が当サービスからの決済結果を受信する為の結果受信URLを設定します。  リクルートかんたん支払い上でお客様が決済手続きを正常に完了された場合に、指定されたURLに結果をリダイレクト経由で送信されます。
12	ItemName	◎	CHAR	512	商品名	商品名称を設定します。※
13	PaymentTermSec		NUMBER	5	支払開始期限秒	お客様が【決済実行】から【支払手続き開始IF】を呼び出すまでの期限です。  最大3,600秒(1時間)  呼び出しパラメータが空の場合、120秒で処理されます。
14	ChargeDay	◎	CHAR	2	課金基準日	月々の継続課金を確定する日を指定します。 有効な日付は10,15,20,25,31です。 尚、31の場合は毎月月末に継続課金データを確定します。
15	FirstMonthFreeFlag	◎	CHAR	1	初月無料フラグ	継続課金申込時に課金するかを指定します。 0：課金する 1：課金しない

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※文字バイトチェックはUTF-8を使用しているため、全角文字は3byteで換算されます。

設定可能な文字については「表 1.1-1 入出力項目の定義」を参照してください。

## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&"で結合したパラメータを出力します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	AccessID	-	CHAR	32	アクセスID	【決済実行】呼び出し時に指定した値を返却します。
2	Token	-	CHAR	256	トークン	アクセスIDのハッシュ値を返却します。
3	StartURL	-	CHAR	256	支払手続き開始 IF の URL	支払手続き開始IFのURLを返却します。
4	StartLimitDate	-	CHAR	14	支払開始期限日時	支払手続き開始IFの呼び出し期限を返却します。 yyyyMMddHHmmss書式
5	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)
6	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=M01|M01|M01&ErrInfo=M01002001|M01002002|M01007001

## 3.1.2.3. 支払手続き開始IFの呼び出し

## 処理概要

お客様をリクルートかんたん支払いへ誘導します。

※取引が特定できない場合、すでに支払いを済ませている場合、支払期限切れの場合等はエラー画面を表示します。

## 接続先URL

/payment/RecruitContinuanceStart.idPass

## インタフェース概要

お客様をリクルートかんたん支払いへ誘導します。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	AccessID	◎	CHAR	32	取引ID	【取引登録】で発行された値を設定します。
2	Token	◎	CHAR	256	トークン	【決済実行】で発行された値を設定します。

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】

## ダイレクトページサンプル

```
<html>
<head>
  <meta http-equiv="Content-Type" content="text/html; charset=Windows-31J">
</head>
<body OnLoad='OnLoadEvent();'>
  <form name="RecruitContinuanceStartCall" action="{RecruitContinuanceStartURL}" method="POST">
    <noscript>
      <br>
      <br>
      <center>
        <h2>
          リクルートかんたん支払いの決済画面へ遷移します。
        </h2>
        <input type="submit" value="続行">
      </center>
    </noscript>
    <input type="hidden" name="AccessID" value="{AccessID}">
    <input type="hidden" name="Token" value="{Token}">
  </form>
  <script>
  <!--
    function OnLoadEvent() {
      document.RecruitContinuanceStartCall.submit();
    }
  -->
</script>
</body>
</html>
```

## 3.1.2.4. 決済結果受信

## 処理概要

リクルートかんたん支払いから、当サービスに認証・支払操作結果が通知されます。

認証・支払操作結果は、お客様が支払操作を完了した場合と認証・支払操作が失敗した場合に通知されます。

当サービスは、【決済実行】時に指定されたリダイレクトURLに決済結果を通知します。

この決済結果は、リクルートかんたん支払いの決済完了画面からブラウザ経由で連携されるため、ユーザの操作方法によっては支払操作が完了したにもかかわらず、加盟店様に通知されないことがあります。その際はショップ管理画面または結果通知にてご確認ください。また、同様の理由でこの決済結果が複数回加盟店様に通知されることがあります。

※初月無料フラグが「0：課金する」の場合、初月課金の結果通知も送信されます。

## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータをPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	ShopID	-	CHAR	13	ショップID	該当取引のショップIDを返却します。
2	OrderID	-	CHAR	27	オーダーID	該当取引のオーダーIDを返却します。
3	Status	-	CHAR	-	現状態	該当取引の取引状態を返却します。 REGISTER：継続課金登録 PAYFAIL：継続課金登録失敗
4	TranDate	-	CHAR	14	処理日時	当サービスで処理を実施した日時を返却します。 yyyyMMddHHmmss書式
5	CheckString	-	CHAR	32	改ざんチェック文字列	OrderID,AccessID,ShopID,ShopPassのハッシュ値を返却します。
6	ClientField1	-	CHAR	100	加盟店自由項目1	【決済実行】時に加盟店自由項目返却フラグが返却する場合のみ返却します。
7	ClientField2	-	CHAR	100	加盟店自由項目2	
8	ClientField3	-	CHAR	100	加盟店自由項目3	
9	RcContractId	-	CHAR	15	契約番号	継続課金の契約を一意に識別するIDを返却します。(リクルートかんたん支払いが発行)
10	RcOrderId	-	CHAR	16	注文番号	継続課金ごとに払い出す決済を一意に識別するIDを返却します。(リクルートかんたん支払いが発行)
11	RcOrderTime	-	CHAR	14	注文時刻	注文確定時間を返却します。 yyyyMMddHHmmss書式
12	RcCustomerId		CHAR	256	顧客IDハッシュ値	リクルートIDのMD5ハッシュ値が返却されます。
13	RcUsePoint	-	CHAR	13	行使ポイント数	購入者が行使したポイント数を返却します。
14	RcUseCoupon		CHAR	13	リクルート原資クーポン割引額	リクルート原資クーポンの割引額を返却します。 ※値引き額が絶対値で入ります。
15	RcUseShopCoupon		CHAR	13	加盟店様原資クーポン割引額	加盟店様原資クーポンの割引額を返却します。 ※値引き額が絶対値で入ります。
16	RcStartChargeMonth	-	CHAR	6	課金開始月	自動課金を行う開始月を返却します。 処理日時(ユーザが継続課金申込完了した日時)の翌月が設定されます。 yyyyMM書式
17	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ値を設定します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)

18	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ値を設定します。 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)
----	---------	---	------	---	----------	---

【必須項目の記号 ◎: 必須 ●: 条件により必須 空白: 省略可能 -: 出力時】

※1: 複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=WM1|WM1 ErrInfo=WM1000007|WM1000008

## 3.2. 課金データを取消する

取引の取引ID・取引パスワード・年月を指定すると、指定した課金データを取消することが可能です。

取消可能な条件や期間は以下のとおりです。

- ・ 課金データの取消は1度のみ実行可能
- ・ 取引状態が「課金要求済み」「課金済み」の課金データに対し取消が実行可能
- ・ 取引状態が「課金済み」の場合、課金確定実行日の翌月末日迄、取消が実行可能

### 3.2.1. 課金データを取消する流れ

以下に、決済の内容を取消する流れを説明します。

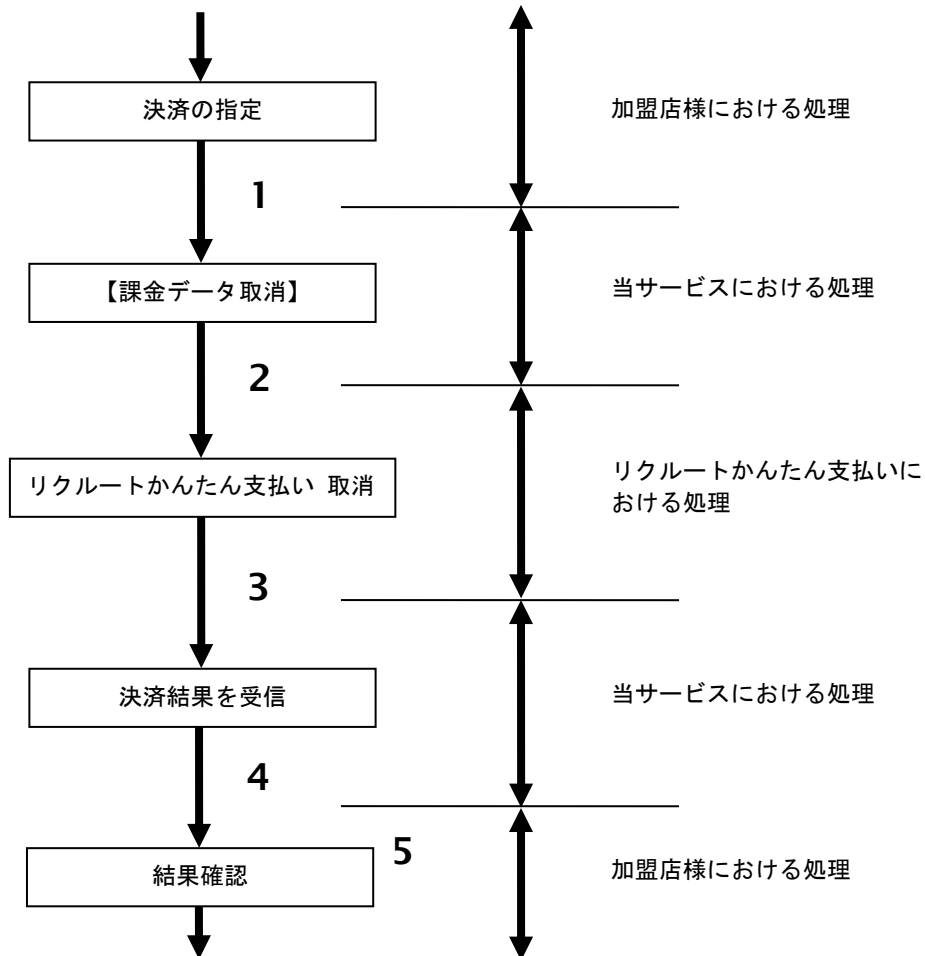


図 3.2.1-1 課金データ取消の流れ

#### 流れの説明

1. 加盟店様は、取消する取引の取引ID・取引パスワード・年月を指定し、当サービスの**【課金データ取消】**を呼び出します。
2. 当サービスは、指定された取引の取消リクエストをリクルートかんたん支払いに送信します。
3. リクルートかんたん支払いは、取消結果を当サービスに送信します。
4. 当サービスは、取消結果を返します。
5. 加盟店様は、課金データ取消の結果を確認します。

## 3.2.2. 各インタフェース仕様詳細

## 3.2.2.1. 課金データ取消

## 接続先URL

/payment/RecruitContinuanceChargeCancel.idPass

## インタフェース概要

課金データの取消を行います。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	VerSion		CHAR	3	パラメータバージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	AccessID	◎	CHAR	32	取引ID	【取引登録】で発行された値を設定します。
5	AccessPass	◎	CHAR	32	取引パスワード	【取引登録】で発行された値を設定します。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&amp;"で結合したパラメータを出力します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	OrderID	-	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。
2	Status	-	CHAR	-	現状態	キャンセル成功時は以下のステータスが返却されます。 ・ CANCEL：課金要求取消 ・ RETURN：課金取消  取消失敗時は取消処理前のステータスが返却されます。
3	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)となります。
4	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)となります。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=E01|E01|E01|E01|E01|E01&amp;ErrInfo=E01010001|E01020001|E01030002|E01040001|E01060001



### 3.3. 継続課金を解約する

課金登録が完了した取引の取引ID・取引パスワードを指定すると、以前登録した継続課金を解約することが可能です。解約可能な条件や期間は以下のとおりです。

- ・ 課金解約は課金申込後いつでも実行可能です。
- ・ 課金解約を実行すると、次回以降の課金要求が行われません。
- ・ 課金解約を実行しても、すでに発生した課金データは取消されません。  
取消が必要な場合は、別途課金データの取消処理を行ってください

※ユーザがリクルートマイページから解約する場合があります。解約結果は結果通知にて連携されます。

※月初5日の課金要求時に強制解約される場合があります。解約結果は結果通知にて連携されます。

(加盟店様の申し込み時に、課金要求の際にクレジットカードの有効期間切れ・有効性エラー・与信枠不足などが発生した場合に、強制解約を行う・行わないを選択できる形となっております。)

## 3.3.1. 継続課金を解約する流れ

以下に、継続課金を解約する流れを説明します。

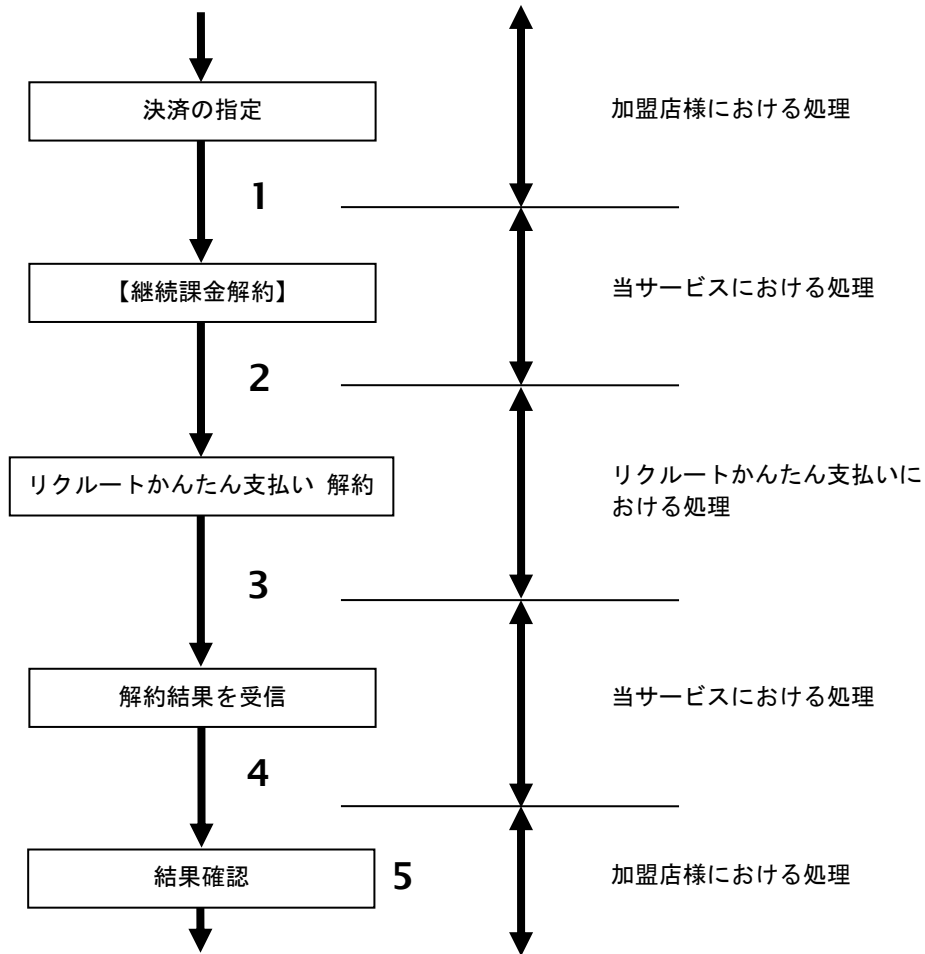


図 3.3.1-1 継続課金解約の流れ

#### 流れの説明

1. 加盟店様は、解約する取引の取引 ID・取引パスワードを指定し、当サービスの【継続課金解約】を呼び出します。
2. 当サービスは、指定された取引の継続課金解約リクエストをリクルートかんたん支払いに送信します。
3. リクルートかんたん支払いは、継続課金解約結果を当サービスに送信します。
4. 当サービスは、継続課金解約結果を返します。
5. 加盟店様は、継続課金解約の結果を確認します。

## 3.3.2. 各インタフェース仕様詳細

## 3.3.2.1. 継続課金解約

## 接続先URL

/payment/RecruitContinuanceCancel.idPass

## インタフェース概要

継続課金登録した取引に対して解約を行います。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	VerSion		CHAR	3	パラメータバージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	AccessID	◎	CHAR	32	取引ID	【取引登録】で発行された値を設定します。
5	AccessPass	◎	CHAR	32	取引パスワード	【取引登録】で発行された値を設定します。
6	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&amp;"で結合したパラメータを出力します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	OrderID	-	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。
2	Status	-	CHAR	-	現状態	解約成功時は以下のステータスが返却されます。 ・CANCEL：継続課金解約
3	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)となります。
4	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)となります。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=E01|E01|E01|E01|E01&amp;ErrInfo=E01010001|E01020001|E01030002|E01040001|E01060001

### 3.4. 継続課金の金額を変更する

継続課金登録中の取引の取引ID・取引パスワードを指定すると、次回からの課金要求時の金額を変更することが可能です。  
金額変更可能な条件や期間は以下のとおりです。

- ・ 金額変更を行うと次回以降の課金要求から変更後の金額で課金を行います。
- ・ すでに課金要求を行った課金データ、また課金確定を行った課金データに対しての金額変更はできません。

#### 3.4.1. 継続課金の金額変更を行う流れ

以下に、金額変更する流れを説明します。

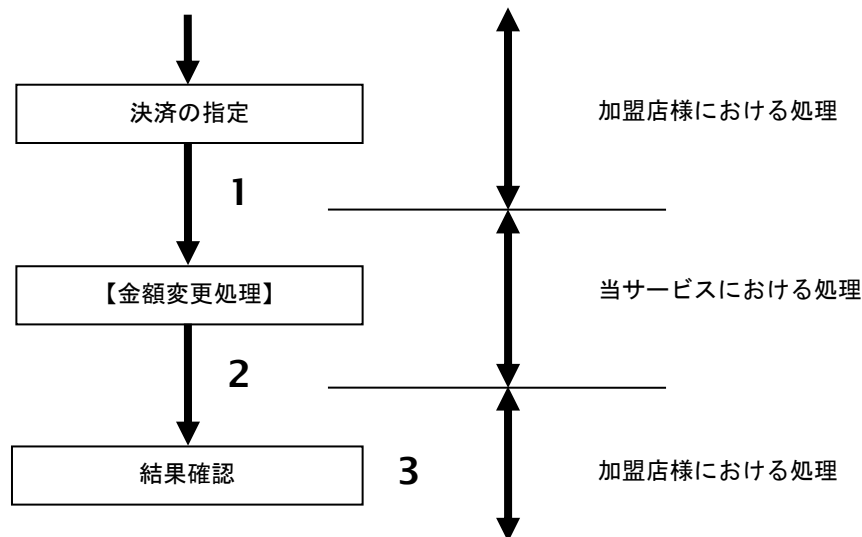


図 25.4.1-1 決済金額変更の流れ

#### 流れの説明

1. 加盟店様は、金額変更する取引の取引 ID と取引パスワード、変更後の利用金額と税送料を指定し、当サービスの【金額変更】を呼び出します。
2. 当サービスは、指定された取引の金額変更処理を行います。
3. 加盟店様は、金額変更の結果を確認します。

## 3.4.2. 各インタフェースの仕様詳細

## 3.4.2.1. 金額変更

## 接続先URL

/payment/RecruitContinuanceChange.idPass

## インタフェース概要

継続課金登録中の取引に対して金額変更を行います。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	VerSion		CHAR	3	パラメータバージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	AccessID	◎	CHAR	32	取引ID	【取引登録】で発行された値を設定します。
5	AccessPass	◎	CHAR	32	取引パスワード	【取引登録】で発行された値を設定します。
6	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。
7	Amount	◎	NUMBER	7	変更利用金額	指定の金額で利用金額を設定しなおします。
8	Tax		NUMBER	7	変更税送料	指定の金額で税送料を設定しなおします。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

各パラメータ値を"&amp;"で結合したパラメータを出力します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	OrderID	-	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。
2	Status	-	CHAR	-	現状態	以下の金額変更処理前のステータスが返却されます。 ・REGISTER：継続課金登録
3	Amount	-	NUMBER	7	利用金額	利用金額を返却します。
4	Tax	-	NUMBER	7	税送料	税送料を返却します。
5	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)となります。
6	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ値を返却します。 複数ある場合は" "で接続された文字列(※1)となります。

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

※1：複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=E01|E01|E01|E01&amp;ErrInfo=E01010001|E01020001|E01030002|E01040001|E01060001

### 3.5. 課金要求結果ファイル、課金確定結果ファイル送信

月初5日（課金要求）、また課金日当日（課金確定）にリクルートかんたん支払いで処理された結果をショップID単位に作成します。

結果ファイル送信は12:00までを目処に開始します。

加盟店様側からの正常応答が確認できなかった場合は6分おきに5回再送します。また、結果ファイルはショップ管理画面にて取得可能です。

#### 3.5.1. ファイル出力対象

課金要求結果ファイルに出力される情報は以下の通りです。

- ・ 月初5日に、当月の **課金対象(※1)**に対し課金要求を行った結果データ
- ・ 課金要求が成功または失敗の課金データ

※1：課金対象とは、継続課金登録（REGISTER）かつ 課金開始月 >= 当月 の継続課金データ

課金確定結果ファイルに出力される情報は以下の通りです。

- ・ 課金日当日に、当月の課金要求が成功した課金データに対し課金確定を行った結果データ
- ・ 課金確定が成功または失敗の課金データ

## 3.5.2. 課金結果ファイルを送信する流れ

以下に、課金結果ファイルを送信する流れを説明します。

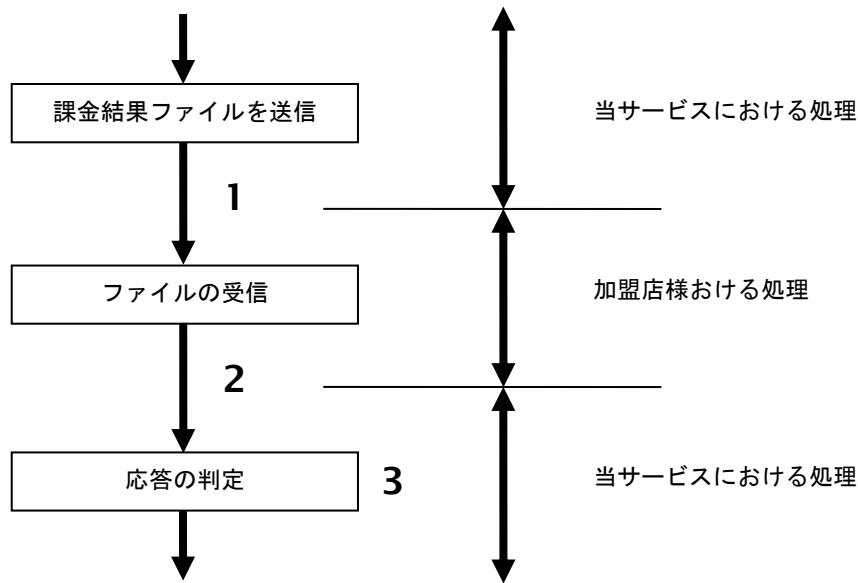


図 3.5.2-1 課金結果ファイルを送信する流れ

## 流れの説明

1. 当サービスは、課金結果ファイルを加盟店様が指定された URL に送信します。※
2. 加盟店様は、ファイルを受信後に正常または異常の応答をします。
3. 当サービスは、応答を判定し正常に送信されたを記録します。

※ショップ管理画面のメニュー「継続決済」>「リクルートかんたん支払い継続」>「設定」にて設定します。

## ご注意点

結果通知プログラムにおいて、決済結果をhttps通信にて受け取る場合は、第三者が発行したSSLサーバ証明書が必要になります。尚、弊社で動作保証をしている電子証明書は下記になります。

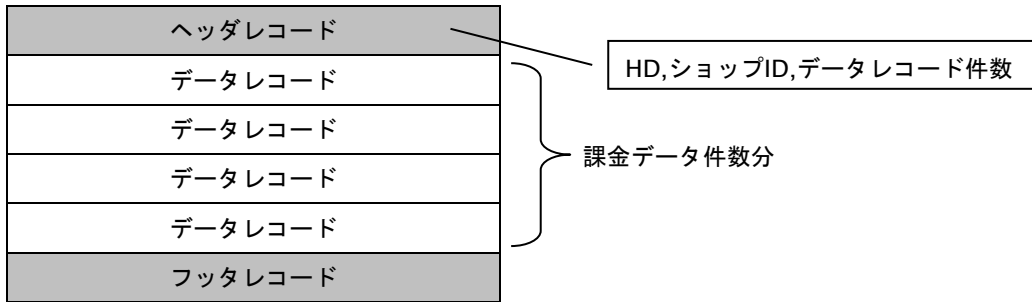
- ・ベリサイン
- ・GlobalSign
- ・日本ジオトラスト

※上記以外の電子証明書を使用する場合は、必ずテスト環境で疎通確認してください。

## 3.5.3. ファイル情報

課金結果ファイルは、ヘッダ、データ（課金データ件数分）、フッタの3種類のレコード構成となります。

図 3.5.3-1 課金結果ファイルイメージ



## 出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)

下記パラメータ名でファイルを送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	FileContents	◎	File	-	ファイル	課金要求結果ファイル、または課金確定結果ファイルを返却します。 文字コード：UTF-8

## ■ファイル情報

No	項目	値	詳細
1	ファイル名	【課金要求結果ファイル】 RC_A_ショップID_課金要求日_ [0-9]. csv  【課金確定結果ファイル】 RC_S_ショップID_課金確定日_ [0-9]. csv	RC_A_tshop99999999_20151005_5957685 870812785188.csv  RC_S_tshop99999999_20151031_15086376 5215807927.csv
2	区切り文字	半角コンマ	
3	改行コード	CRLF	
4	ソート順	オーダID 昇順	
5	囲み文字	ダブルクォート	

## ■ヘッダレコード

No	項目	必須	型	桁	詳細
1	レコード区分	◎	CHAR	2	“HD”固定となります。
2	ショップID	◎	CHAR	13	ショップIDを設定します。
3	データレコード件数	◎	NUMBER	8	データレコードの件数を設定します。

【必須項目の記号 ◎：必須 空白：省略可能】

※CHAR型の桁数は設定可能な最大バイト数を表記しています。



## ■データレコード

No	項目	必須	型	桁	詳細
1	ショップID	◎	CHAR	13	
2	オーダID	◎	CHAR	27	
3	課金日	◎	CHAR	8	課金日をyyyyMMdd書式で返却します。
4	取引状態	◎	CHAR	15	取引状態を返却します。 AUTH：課金要求済み AUTHFAI：課金要求失敗 SALES：課金済み FAILED：課金失敗
5	利用金額	◎	CHAR	7	
6	税送料		CHAR	7	
7	契約番号	◎	CHAR	15	継続課金の契約を一意に識別するID
8	注文番号		CHAR	16	継続課金ごとに払い出す決済を一意に識別するID
9	注文時刻		CHAR	14	yyyyMMddHHmmss書式
10	行使ポイント数		CHAR	13	購入者が行使したポイント数
11	エラーコード		CHAR	3	
12	エラー詳細コード		CHAR	9	
13	処理日時	◎	CHAR	14	処理日時をyyyyMMddHHmmss

【必須項目の記号 ◎：必須 空白：省略可能】

※CHAR型の桁数は設定可能な最大バイト数を表記しています。

## ■フッタレコード

No	項目	必須	型	桁	詳細
1	レコード区分	◎	CHAR	2	“FT”固定となります。

【必須項目の記号 ◎：必須 空白：省略可能】

※CHAR型の桁数は設定可能な最大バイト数を表記しています。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

パラメータ名を使用せずに0もしくは1の値を返却します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	説明
1	RecvRes	◎	CHAR	1	受信結果	結果通知を行ったときの受信結果です。 以下のいずれか 0：受信OK 1：受信失敗

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

## 4. マルチ決済インタフェース仕様

ここでは、各目的に対しての処理の流れと使用するインタフェース詳細について説明します。各インタフェースの呼び出しはHTTPS通信にて行う必要があります。

### 4.1. 決済結果を参照する

オーダーIDを指定すると、該当の決済結果を取得すること(以下、取引状態参照)が可能です。通信障害でタイムアウトが発生した場合等で決済結果が取得できなかった場合は、本インタフェースにて取得してください。

#### 4.1.1. 取引状態参照の流れ

以下に、決済の結果を参照する流れを説明します。

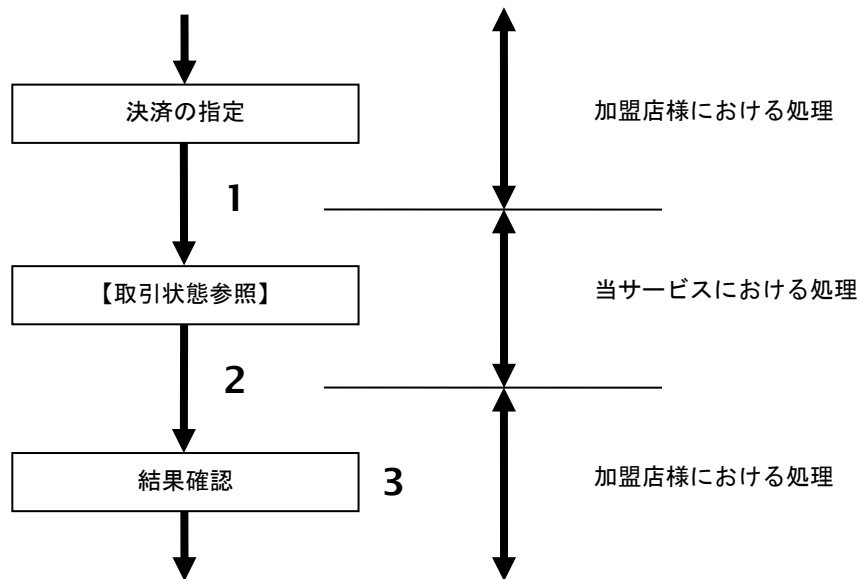


図 4.1.1-1 取引状態参照の流れ

#### 流れの説明

1. 加盟店様は、参照する取引のオーダーIDを指定し当サービスの**【取引状態参照】**を呼び出します。
2. 当サービスは、指定された取引の内容を取得して返します。
3. 加盟店様は、取引の結果を確認します。

#### ※ご注意点

入金結果、期限切れデータは結果通知プログラムURLにて取得してください。取引参照で対応される場合は、短くても60分は間隔を空けていただき、決済実行まで実施された取引に対してのみ要求処理を行ってください。

## 4.1.2. 各インタフェース仕様詳細

## 4.1.2.1. 取引状態参照

## 接続先URL

/payment/SearchTradeMulti.idPass

## インタフェース概要

指定したオーダーIDの取引情報を取得します。

## 入力パラメータ(加盟店様⇒当サービス)

各パラメータ値をPOSTで送信します。

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	Version		CHAR	3	バージョン	パラメータバージョン (予約項目のため、省略してください。)
2	ShopID	◎	CHAR	13	ショップID	弊社が発行する値を設定します。
3	ShopPass	◎	CHAR	8	ショップパスワード	弊社が発行する値を設定します。
4	OrderID	◎	CHAR	27	オーダーID	加盟店様が取引を識別するための値を設定します。
5	PayType	◎	CHAR	2	決済方法	24：リクルートかんたん支払い 25：リクルートかんたん支払い継続課金

【必須項目の記号 ◎：必須 ●：条件により必須 空白：省略可能 -：出力時】

**出力パラメータ(当サービス⇒加盟店様)**

---

各パラメータ値を"&"で結合したパラメータを出力します。

## リクルートかんたん支払い決済

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	Status	-	CHAR	-	現状態	UNPROCESSED : 未決済 REQSUCCESS : 要求成功 AUTHPROCESS : 認証処理中 AUTH : 仮売上 SALES : 実売上 REQCAPTURE : 即時売上受け CAPTURE : 即時売上 AUTOCANCEL : 自動キャンセル CANCEL : キャンセル RETURN : 返品 PAYFAIL : 決済失敗 EXPIRED : 期限切れ
2	ProcessDate	-	CHAR	14	処理日時	処理を実施した日時を返却します。 yyyyMMddHHmmss書式
3	JobCd	-	CHAR	-	処理区分	AUTH : 仮売上 CAPTURE : 即時売上
4	AccessID	-	CHAR	32	取引ID	※: 同一オーダーIDでも決済手段が異なると、異なった「取引ID」および「取引パスワード」が返却されます。
5	AccessPass	-	CHAR	32	取引パスワード	※: 同一オーダーIDでも決済手段が異なると、異なった「取引ID」および「取引パスワード」が返却されます。
6	Amount	-	NUMBER	7	利用金額	決済または決済依頼をした金額を返却します。
7	Tax	-	NUMBER	7	税送料	
8	ClientField1	-	CHAR	100	加盟店自由項目1	
9	ClientField2	-	CHAR	100	加盟店自由項目2	
10	ClientField3	-	CHAR	100	加盟店自由項目3	
11	PayType	-	CHAR	2	決済方法	24 : リクルートかんたん支払い
12	PaymentTerm	-	CHAR	14	支払期限日時	yyyyMMddHHmmss書式
13	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)
14	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)
15	RcOrderId	-	CHAR	16	注文番号	決済の注文番号を返却します。 (リクルートかんたん支払いにて発行)
16	RcCustomerId	-	CHAR	256	顧客IDハッシュ値	リクルートIDのMD5ハッシュ値が返却されます。
17	RcOrderTime	-	CHAR	25	注文時刻	注文時間を返却します。
18	RcUsePoint	-	CHAR	13	行使ポイント数	購入者が行使したポイント数を返却します。
19	RcUseCoupon	-	CHAR	13	リクルート原資クーポン割引額	リクルート原資クーポンの割引額を返却します。 ※値引き額が絶対値で入ります。
20	RcUseShopCoupon	-	CAHR	13	加盟店様原資クーポン割引額	加盟店様原資クーポンの割引額を返却します。 ※値引き額が絶対値で入ります。
21	RcUpdateAuthDay	-	CAHR	8	オーソリ期限延長実施日	yyyyMMdd書式

【必須項目の記号 ◎ : 必須 ● : 条件により必須 空白 : 省略可能 - : 出力時】

※1 : 複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)  
ErrCode=E01|E01|E01|E01|E01&ErrInfo=E01010001|E01020001|E01030002|E01040001|E01060001

## リクルートかんたん支払い継続課金決済

No	パラメータ名	必須	型	桁	意味	備考
1	Status	-	CHAR	-	現状態	UNPROCESSED : 未決済 REQSUCCESS : 要求成功 AUTHPROCESS : 認証処理中 REGISTER : 継続課金登録 PAYFAIL : 継続課金登録失敗 EXPIRED : 期限切れ CANCEL : 継続課金解約
2	ProcessDate	-	CHAR	14	処理日時	処理を実施した日時を返却します。 yyyyMMddHHmmss書式
3	JobCd	-	CHAR	-	処理区分	CHARGE : 課金申込 CHANGE : 金額変更 CANCEL : 継続課金解約
4	AccessID	-	CHAR	32	取引ID	※: 同一オーダーIDでも決済手段が異なると、異なった「取引ID」および「取引パスワード」が返却されます。
5	AccessPass	-	CHAR	32	取引パスワード	※: 同一オーダーIDでも決済手段が異なると、異なった「取引ID」および「取引パスワード」が返却されます。
6	Amount	-	NUMBER	7	利用金額	決済または決済依頼をした金額を返却します。
7	Tax	-	NUMBER	7	税送料	
8	ClientField1	-	CHAR	100	加盟店自由項目1	
9	ClientField2	-	CHAR	100	加盟店自由項目2	
10	ClientField3	-	CHAR	100	加盟店自由項目3	
11	PayType	-	CHAR	2	決済方法	25 : リクルートかんたん支払い継続課金
12	PaymentTerm	-	CHAR	14	支払期限日時	yyyyMMddHHmmss書式
13	ErrCode	-	CHAR	3	エラーコード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)
14	ErrInfo	-	CHAR	9	エラー詳細コード	エラー発生時のみ 複数ある場合は" "で接続された文字列 (※1)
15	RcContractId	-	CHAR	15	契約番号	継続課金の契約を一意に識別するIDを返却します。(リクルートかんたん支払いが発行)
16	RcOrderId	-	CHAR	16	注文番号	継続課金ごとに払い出す決済を一意に識別するIDを返却します。(リクルートかんたん支払いが発行)
17	RcOrderTime	-	CHAR	14	注文時刻	注文確定時間を返却します。 yyyyMMddHHmmss書式
18	RcCustomerId		CHAR	256	顧客IDハッシュ値	リクルートIDのMD5ハッシュ値が返却されます。
19	RcUsePoint	-	CHAR	13	行使ポイント数	購入者が行使したポイント数を返却します。
20	RcUseCoupon		CHAR	13	リクルート原資クーポン割引額	リクルート原資クーポンの割引額を返却します。 ※値引き額が絶対値で入ります。
21	RcUseShopCoupon		CHAR	13	加盟店様原資クーポン割引額	加盟店様原資クーポンの割引額を返却します。 ※値引き額が絶対値で入ります。
22	RcStartChargeMonth	-	CHAR	6	課金開始月	自動課金を行う開始月を返却します。 処理日時(ユーザが継続課金申込完了した日時)の翌月が設定されます。 yyyyMM書式

【必須項目の記号 ◎ : 必須 ● : 条件により必須 空白 : 省略可能 - : 出力時】

※1 : 複数エラーがある場合は下記のような形式にて出力されます。(必ず、ErrCodeのn番目とErrInfoのn番目が対となります)

ErrCode=E01|E01|E01|E01|E01&ErrInfo=E01010001|E01020001|E01030002|E01040001|E01060001